

SEN°C

SEN°C SINK

目次

- P1. 目次
- P2. ご使用上のお願い（キレイにお使いいただくために）
- P3. 使える洗剤・道具（汚れているとき・汚れが取れにくいとき）
- P4. シンク付属品・別売品（付属品・別売品ご使用上のお願い）
- P5. 排水口（キレイにお使いいただくためのお手入れのしかた）
- P6. こんなとき・・・
- P7. ご使用上のお願い（人工大理石カウンター / シンク）
排水口の定期的なお手入れ
- P8. 取付設置説明書（排水トラップ）
安全上のご注意
- P9. 排水トラップの取り付け方（取り付け後の確認）
- P10. 免責事項のご説明



← 商品情報、ホームページへのアクセスはコチラ

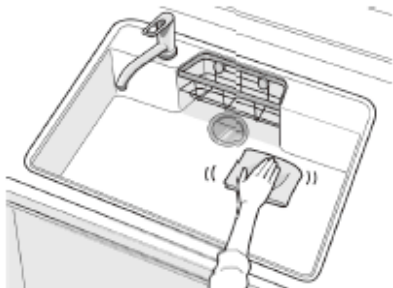
PROVIDER: WADA-SHOJI INC. [HARD_OFFICE / FACTORY]
1662.ONIZUCHOGUCHI.ONGA-CHO.ONGA-GUN.FUKUOKA.JAPAN

作成日：2023 / 7 / 15

PROVIDER: WADA-SHOJI INC. [HARD_OFFICE / FACTORY] 1662.ONIZUCHOGUCHI.ONGA-CHO.ONGA-GUN.FUKUOKA.JAPAN

シンク

キレイにお使いいただくために



水滴を残さない

水洗いした後、キッチンペーパーなどでからぶきをする。水滴が残っていると水あかの原因となります。

美観維持のために

シンクカラーによりキズが目立ちやすいカラーもあります。美観維持のために「キッチンシンクマット」を推奨します。

ご使用上のお願い

金属たわし・金属磨き剤などを 使用しない

細かい傷がつくおそれがあります。



調理直後のフライパンや 油鍋などを直接置かない

直接置くと、ひび割れ・変色・変形の原因となります。鍋が冷めてから置いてください。



酸性・アルカリ性・塩素系の 洗剤、漂白剤を使用したときは、 水で十分に洗い流す

保管の際には、確実にフタを閉めてください。ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因となります。



熱湯を流す場合は、水と一緒に流す

排水ジャバラホースの耐熱温度は80℃です。シンクや排水器具の変形、破損のおそれがあります。

塩分の強いもの・油・ 煮こぼれを放置しない

放置するとさびや変色の原因となります。



衝撃を与えない

包丁や鋭利なものを当てたり、鍋など重いものを落としたりすると、ひび割れ・傷の原因となります。



●排水プレートを外して使用したり、排水プレートがない部分に包丁などを落とすと、角が欠けるおそれがあります。

●ドライアイスを放置すると割れの原因となるおそれがあります。風通しのよい場所で自然に消滅させてください。

下記の物がついたらすぐにふき取る

うがい薬(ヨード系)・シンナー・マニキュアの除光液・こげとり剤(塩化メチレン系)など。

ついたまま放置すると表面が変色したり、荒れるおそれがあります。



〈シンクに水をためて使用する場合〉

●別売品の止水プレートをご用意ください。

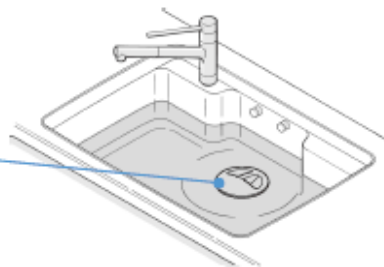


止水プレート
(丸型)



止水プレート
(四角型)

※シンク種類ごとの専用品となります。



作成日：2023 / 7 / 15

使える洗剤・道具

○ 使える洗剤・道具



台所用
洗剤（中性）



柔らかい
スポンジ



タオル・ふきん・
キッチンペーパーなど

✕ 使えない洗剤・道具



酸性・アルカリ性・
塩素系洗浄剤・漂白剤



シンナー・
ベンジン



研磨剤入り
スポンジ



金属たわし

■汚れているとき

台所用洗剤（中性）を含ませたスポンジで汚れを取り、よく水洗いする。仕上げにからぶきする。

■汚れが取れにくいとき

メラミンスポンジまたはメラミンスポンジにクリームクレンザー（粒子細）をつけて、こすり取る。頑固な汚れは、研磨剤入り不織布でこすり取る。

- こすり取った後は、十分に水ぶきしてクリームクレンザーや研磨粉を完全にふき取ってください。
- 傷が付いたときやアルミ鍋などがこすれて跡が残ったときも同様のお手入れをしてください。

※こすり取った部分の光沢が変わることがあります。



メラミン
スポンジ



クリームクレンザー
（粒子細）



研磨剤入り
不織布
（#320相当）

作成日：2023 / 7 / 15

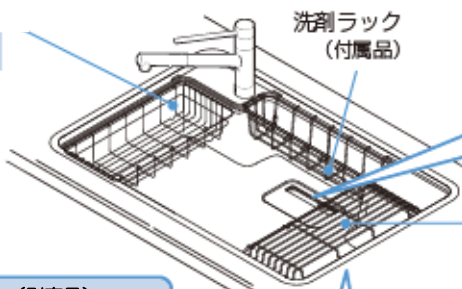
PROVIDER: WADA-SHOJI INC. [HARD_OFFICE / FACTORY] 1662.ONIZUCHOGUCHI.ONGA-CHO.ONGA-GUN.FUKUOKA.JAPAN

シンク付属品・別売品

付属品・別売品にチューブが取り付けられている場合は、取り外さないでください。
取り外して使用すると滑りやすく、脱落や、シンクに傷が付く原因になります。

水切りラック大（別売品）

最大積載量：10kg



●止水プレートは、親指を支点にして持ち上げると、取り外しやすくなります。

止水プレート
（別売品）



水切りラック小（別売品）

最大積載量：10kg

水切りラック小（別売品）

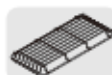
●スライドさせて使用できます。



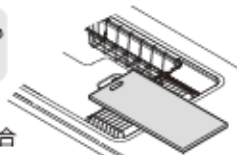
※上から見た図

●ひっくり返すことで両面を使用できます。用途に合わせてご使用ください。

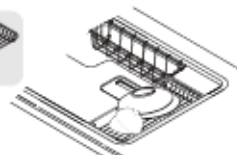
調理補助として使用する場合



※まな板を置いた場合



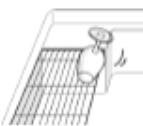
水切りとして使用する場合



ご使用上のお願い

■水切りラック大・水切りラック小・サポートネット

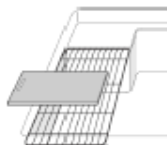
●高さのあるものや、重心が上にあるものを置くときはバランスに注意する。



●片寄った荷重をかけない、手をかけたり、重いものを載せない。



●まな板などを置く場合は安定する位置に置く。



●重いものを置いたままスライドしない。



■水切りラック大

●必ずシンクの端に設置する。
※スライドさせて使用できません。



■止水プレート ※シンク種類ごとの専用品となります。

シンク排水口の上に置き、なじませるようにはめ込んでください。水の溜め始めは止水できない場合がありますので、止水プレートを手で押さえてください。



●水深は5cm以上にする。
水深が浅いと止水できません。

●市販の水切り専用袋は外して使用する。
止水プレートが浮き、止水できません。

●水温は80℃以下にする。
水温が高すぎると、変形するおそれがあります。

●排水の途中で再度止水プレートを取り付けない。
止水プレートが外せなくなるおそれがあります。



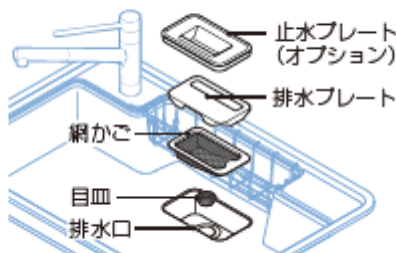
作成日：2023 / 7 / 15

排水口

キレイにお使いいただくために

ごみはこまめに捨てましょう

お料理のたびにごみを捨てましょう。ごみをためたままにしておくと、かび・ぬめりの発生や排水の流れが悪くなる原因となります。



お手入れのしかた



使える洗剤・道具



台所用洗剤(中性)



柔らかいスポンジ



歯ブラシ



使えない洗剤・道具



クリームクレンザー(粒子細)



ぬめり取り剤



酸性・アルカリ性・塩素系洗剤・漂白剤



金属たわし



研磨剤入りスポンジ

汚れているとき

- 1 台所用洗剤(中性)を含ませたスポンジで排水プレート、網かごを洗う。(目皿が付いている場合は、目皿も洗ってください。)
※網目は、歯ブラシで磨くと汚れが落ちます。



排水プレート



網かご



目皿

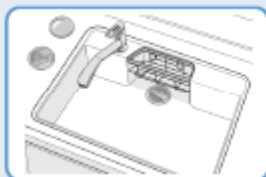
- 2 排水口の内側を歯ブラシで磨き、ぬめりを落とす。
- 3 水で洗剤を洗い流す。



排水口

週1回程度は 詰まりの予防のため、以下のお手入れをしてください。

- 1 排水プレートや網かごを取り外す。
- 2 洗剤を薄めたぬるま湯をシンク(洗いおけや大鍋)にため、一気に流す。
- 3 洗剤が残らないようにシンクを水洗いする。



月1回程度は 市販のパイプ洗浄剤で洗浄してください。長時間汚れを放置すると、悪臭・水漏れの原因となります。
※網かごは取り外して使用してください。
※洗浄後は十分水洗いをしてください。



作成日: 2023 / 7 / 15

人工大理石カウンター・シンク

●深い傷・頑固な汚れ・変色などが発生したら・・・

1 目の粗いサンドペーパー(#180)で傷をなくし(#600程度まで)、順次細かいサンドペーパーで仕上げます。



2 クリームクレンザー(粒子細)で磨き、水ぶきしてください。



※メラミンポンジまたはメラミンポンジにクリームクレンザー(粒子細)を付けて擦り取ってください。頑固な汚れは、研磨剤入り不織布で擦り取ってください。
 ※磨いた部分の光沢が変わることがあります。まずは目立たないところを部分的に磨き飽きの程度を確認してください。(艶感が異なる場合、全体を満遍なく磨き飽きの程度を合わせてください)
 ※変色が深いときには、完全に除去できない場合があります。【変色が深くないようキレイにお使いいただくための「ご使用上のお願い」にそったご利用をお願い致します。】
 ●こすりつけた後は、十分に水ぶきしてクリームクレンザーや研磨剤を完全に拭き取ってください。●キズが付いたときやアルミ鍋などがこすれて跡が残ったときも同様のお手入れをしてください。
 ●どうしても汚れやキズが気になる場合・・・「キッチンシンクマット」を推奨します。

●欠け、ひび割れしたら・・・

カウンターの欠け・ひび割れは補修できます。最寄りの営業所までご相談下さい。

排水口

●排水口が詰まったら・・・

●市販のパイプ洗浄剤で洗浄する。

↓ 改善されないとき

●水抜き口の下にトレーなどで水受けした後、水抜き口を外し、細い棒などで中のごみを取り除く。

●排水ホースに詰まりがないか確認する。



●水漏れが起こったら・・・

次のことを確認する。

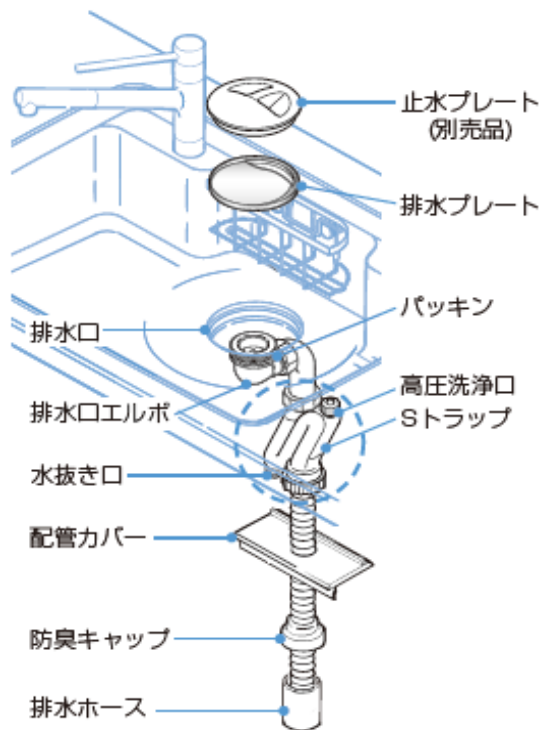
- 排水ホースや直管のずれ・ゆるみ
- 排水ホースや接続部の折損
- ごみや切粉のかみ込み
- トラップ固定ナットのゆるみ
- パッキンのずれ・劣化*

お買い上げの販売店へご連絡ください。
 ※パッキンは消耗品です。(有償で交換させていただきます。)

●悪臭がしたら・・・

●防臭キャップがずれていないか確認する。

防臭キャップを排水管にきっちり押しつけて、かたく固定する。



●直管配管の場合は、固定ナットのゆるみや、パッキンのずれ・劣化*が考えられます。

お買い上げの販売店へご連絡ください。
 ※パッキンは消耗品です。(有償で交換させていただきます。)

ご使用上のお願い（人工大理石カウンター / シンク）

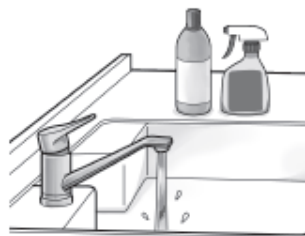
変形・変色・傷・割れの原因になりますので、ご注意ください。

- 調理直後のフライパンや油鍋などを直接置かない

必ず鍋敷きなどをご使用ください
シンクには、鍋が冷めてから置いてください



- 酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤を使用したときには、水で十分に洗い流す



- 上に乗ったり、重いものや鋭利なものを落とすなどの衝撃を与えない



シンク排水口について

排水プレートを外して使用したり、包丁などを落とすと、角が欠けるおそれがあります。

排水口の定期的なお手入れ

■週1回程度は…

洗剤を薄めたぬるま湯をシンク（洗いおけや大鍋）にため、一気に流してください。



■月1回程度は…

市販のパイプ洗浄剤で洗浄してください。



作成日：2023 / 7 / 15

取付設置説明書



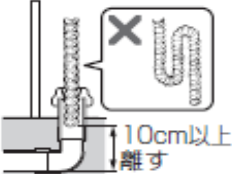
排水トラップ

- 取付設置説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に取付設置してください。特に「安全上のご注意」は、取付設置前に必ずお読みください。
- 取付設置説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で取付設置されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その取付設置が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- この商品は日本国内専用品ですので、日本国外での設置はしないでください。
- 梱包材や残材は、「廃棄物処理法」に従って適切に処理してください。

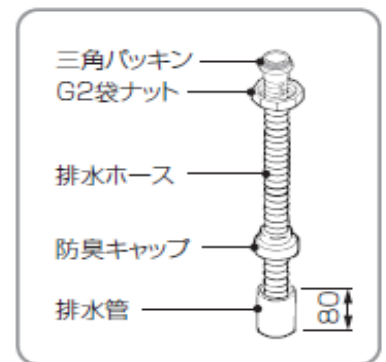
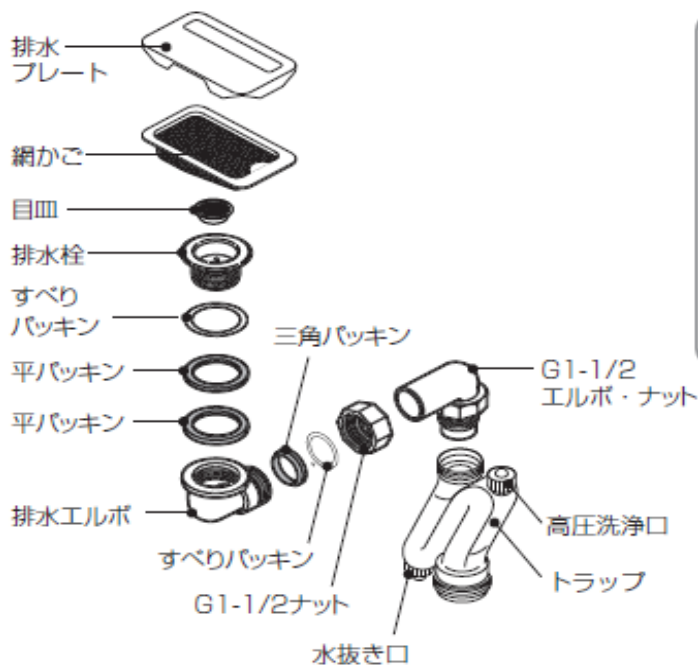
安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

⚠ 注意			
 禁止	<p>ねじロックなどの封水材料やゆるみ止め剤は使用しない 袋ナットにクラックが入り、水漏れの原因となります。</p>	 必ず守る	<p>三角パッキンの向きを間違わない 水漏れなどの原因となります。</p>
	<p>排水ホースは排水管の底に当たったり、たるませて取り付けない 排水能力が低下してシンクから水があふれ、周囲を汚損するおそれがあります。 ホースを適切な長さに切断してください。</p>  <p>10cm以上 離す</p>		<p>取り付け後、確実に取り付けられたことを必ず確認する 水漏れなどの原因となります。</p> <p>防臭キャップと排水管の接続は接着剤またはシーリング材で必ずシールする シールが不完全な場合、湯気が上がり、ユニットや床などが腐るおそれがあります。</p>

構造図



作成日：2023 / 7 / 15

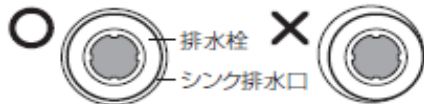
PROVIDER: WADA-SHOJI INC. [HARD_OFFICE / FACTORY] 1662.ONIZUCHOGUCHI.ONGA-CHO.ONGA-GUN.FUKUOKA.JAPAN

排水トラップの取り付け方

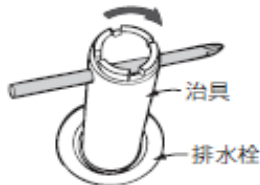
1. シンク穴を養生する。
2. シンク排水口に排水栓を差し込む。
3. トラップ以外の排水セットを組み立てる。
4. 排水栓と排水セットをつなぎ、治具で手締めする。

ポイント

排水栓は、シンク排水口の中心に取り付けてください。



5. 治具の穴にドライバービットなどの棒を差し込み、増し締めする。
※ドライバービットなどの棒は現場調達してください。

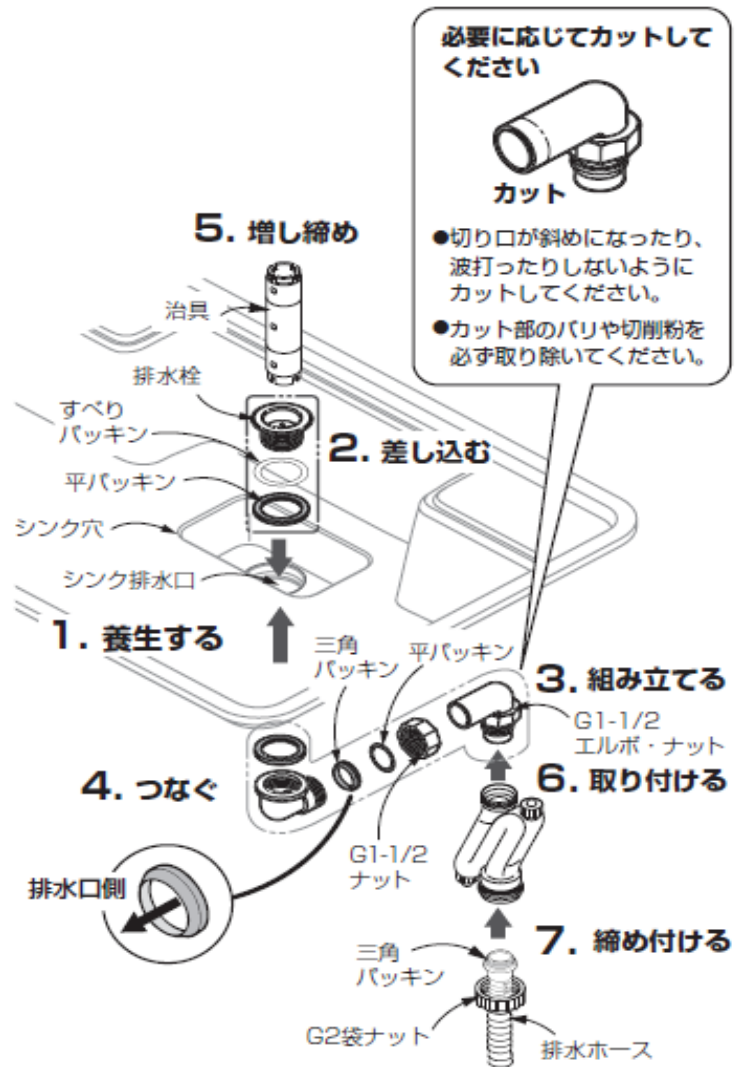


お願い シンクを傷つけないように注意してください。

6. トラップを取り付ける。
7. トラップのホース接続部に排水ホースを差し込み、G2袋ナットを締め付ける。

取り付け後の確認

1. シンクに水をため、各接続部に水漏れがないことを確認する。
2. 水漏れがないことを確認した後で、各接続部(4か所)に締付確認済シールを貼る。



■完成図

締付確認済シール
貼り付け位置
(4か所)

●締付確認済シール



(取付設置説明書に付属)

図はシンクを省略しています。

作成日：2023 / 7 / 15

免責事項のご説明

下記項目に該当する場合のトラブルに関しては、責任を負いかねます。

- ①：一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
- ②：調理直後のフライパンや油鍋などを直接置いた場合。
- ③：包丁や鋭利なものを当てたり、鍋など重いものを落とした場合。
- ④：お手入れに、金属たわし・金属磨き剤などを使用した場合。
- ⑤：塩分の強いもの・油・煮こぼれを放置した場合。
- ⑥：酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤を使用したあと、水で十分に洗い流さなかった場合。
- ⑦：キッチンシンク目的用途以外の使用をした場合
- ⑧：シンク内包チップ、マイクロホールに関する経年変化後の意匠に関するご指摘
- ⑨：うがい薬（ヨード系）・シンナー・マニキュアの除光液・こげとり剤（塩化メチレン系）などがついて、すぐにふき取らなかった場合。
- ⑩：サポートネットの端に手をかけたり、重いものを載せたり、片寄った荷重をかけた場合。
- ⑪：サポートネットに、バランスを考慮せず、高さのあるものや、重心が上にあるものを置いた場合。
- ⑫：水切りカゴをシンク端以外に設置した場合。
- ⑬：水切りカゴに不安定な状態でまな板を置いた場合。
- ⑭：シンクに水温80℃以上で水ため使用した場合。
- ⑮：ドライアイスなど直接置いた場合
- ⑯：ご指定品排水トラップが排水不良や破損した場合
- ⑰：仕様の仕方（P3～P8）の内容に従った使用状態にない場合によるトラブル

作成日：2023 / 7 / 15

PROVIDER: WADA-SHOJI INC. [HARD_OFFICE / FACTORY] 1662.ONIZUCHOGUCHI.ONGA-CHO.ONGA-GUN.FUKUOKA.JAPAN